

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年6月25日 (2015.6.25)

【公表番号】特表2014-526065(P2014-526065A)

【公表日】平成26年10月2日 (2014.10.2)

【年通号数】公開・登録公報2014-054

【出願番号】特願2014-525429(P2014-525429)

【国際特許分類】

G 1 0 L 19/02 (2013.01)

H 0 4 S 3/00 (2006.01)

H 0 4 S 5/02 (2006.01)

G 1 0 L 19/008 (2013.01)

G 1 0 L 21/0308 (2013.01)

G 1 0 L 19/00 (2013.01)

【 F I 】

G 1 0 L 19/02 1 5 0

H 0 4 S 3/00 Z

H 0 4 S 5/02 D

H 0 4 S 5/02 Z

H 0 4 S 5/02 P

G 1 0 L 19/008

G 1 0 L 21/0308 A

G 1 0 L 19/00 4 0 0 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年5月1日 (2015.5.1)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 5】

前記信号プロセッサ ( 1 2 0 ) は、誤差測度が最小となるように前記混合則を決定するように適合される、請求項 1 ~ 請求項 4 のいずれか 1 項に記載の装置。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2 2】

前記信号プロセッサ ( 1 2 0 ) は、前記分析結果に基づいて、目標共分散行列を生成するための目標共分散行列定式化モジュール ( 7 3 0 、 1 0 1 8 ) をさらに含み、

前記混合マトリックス定式化モジュール ( 4 2 0 、 5 3 0 、 6 3 0 、 7 3 0 、 8 3 0 、 1 0 3 0 ) は、前記目標共分散行列に基づいて、混合マトリックスを生成するように適合される、請求項 1 9 に記載の装置。